

平成24年度事業報告書

会務の運営

1. 理事会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案	結 果
1	平成24年 5月28日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	12	1. 職員の任免について（報告） 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会臨時職員・パート職員・登録職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 4. 平成23年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表及び財産目録について 5. 平成24年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算（案）について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の補欠の委嘱について 7. 平成24年度共同募金配分申請事業について（協議）	原案議決 原案議決 原案認定 原案同意 原案同意 原案同意
2	平成25年 3月25日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	11	1. 平成24年度社会福祉協議会指導監査実施結果について（報告） 2. 平成24年度共同募金配分事業変更計画について（報告） 3. 職員の任免について（報告） 4. 平成24年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算（案）について 5. 平成25年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入・支出予算（案）について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の委嘱について 7. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会利用者からの苦情解決の取り組みに関する第三者委員の選考について	原案同意 原案同意 原案同意 選 考

2. 監事会

回	開催月日	開催場所	出席者数	内 容	結 果
1	平成24年 5月16日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	3	1. 平成23年度事業実施状況並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表、財産目録についての監査を実施	適正に処理されていることを認めた

3. 評議員会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案	結 果
1	平成24年 5月28日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	35	1. 平成23年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表及び財産目録について 2. 平成24年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会理事の補欠の選任について 4. 平成24年度共同募金配分申請事業について(協議)	原案承認 原案議決 選 任 原案承認
2	平成25年 3月25日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	33	1. 平成24年度社会福祉協議会指導監査実施結果について(報告) 2. 平成24年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 3. 平成24年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 4. 平成25年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入・支出予算(案)について 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会利用者からの苦情解決の取り組み関する第三者委員の選考について(協議)	 原案議決 原案議決

4. 専門部会

(1) 総合企画部会

回	開催月日	開催場所	出席者数	協 議 案 件
1	平成25年 3月18日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	4	1. 自主財源について 2. 平成24年度共同募金配分事業変更計画(案)について 3. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 4. 介護保険事業について 5. 基本理念・基本方針について 6. 車両更新、事務局パソコン整備について

(2) 調査広報部会

回	開催月日	開催場所	出席者数	協 議 案 件
1	平成25年 2月28日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	4	1. 平成25年度事業実施の検討について ①ハート生き生き事業について ②通所型介護予防事業について ③家族介護者交流事業について ④ボランティア推進校事業について ⑤幼児と老人のふれあい事業について ⑥社会福祉作文募集・文集発行事業について ⑦福祉広報事業(社協だより等)について ⑧福祉団体等事務局運営事業について ⑨調査活動について

(3) 生活福祉部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
4	平成25年 3月8日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成25年度実施事業の検討について ①福祉安心電話サービス事業について ②ほのぼの交流協力員等設置事業について ③ほのぼの交流会開催事業について ④給食サービス事業について ⑤福祉機器貸与事業について ⑥心配ごと相談所事業について ⑦地区敬老会助成事業について ⑧ボランティア活動の推進について

5. 幹部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成24年 5月23日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成24年度第1回理事会・評議員会提案議案について 2. 平成24年度第1回共同募金委員会運営委員会提案議案について 3. 平成23年度介護保険事業等実績について 4. 平成24年度社協会員会費について 5. 第62回三戸郡社会福祉大会について
2	平成24年 9月12日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成24年度第2回共同募金委員会運営委員会提案議案について 2. 平成24年度社協会費実績状況について 3. 介護保険事業等実績状況について 4. 第34回町社会福祉大会について
3	平成24年 12月25日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成24年度共同募金実績状況について 2. 平成24年度介護保険事業等実績状況について 3. 平成25年度町補助金・委託金交付申請について 4. 平成24年度指導監査実施結果について 5. 臨時職員の募集について
4	平成25年 3月21日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成25年度給食サービス事業の実施について 2. 平成24年度共同募金配分事業変更計画について 3. 平成24年度第2回理事会・評議員会提案議案について 4. 平成24年度第3回共同募金委員会運営委員会提案議案について 5. 心配ごと相談員、運営委員の委嘱について

理事・監事・評議員及び会員数

1. 理事 (定数15名)

松橋竹子	志民安之助	西田和雄	鳩文男
平野悦子	十文字倉男	小沢勝	石川清人
寅谷修	阿部栄子	竹本肥子	成田北士
岩城恵子	嶋守栄	南正人	

(平成24年5月28日就任)

2. 監事 (定数3名)

工藤靖夫	吉田京子	野沢敏雄
------	------	------

3. 評議員 (定数40名)

中村みさ子	佐々木孝	地代所幸子	上長根武志
有谷智子	岩谷悦子	下野禮知子	中田京治
神成信俊	一戸重明	上重一男	松川純悦
高橋一郎	小出光一	鹿糠稔	吉田春泰
境鉄男	中田兼雄	中島孝一	日向登美男
寅谷正美	坂博史	濱浦清志	内城幸子
野沢千恵子	郷州満	坂本憲子	三島テール
山内良子	坂井幾子	清水たか子	山田恵治
荻ノ沢俊明	大江和夫	上野正宣	鈴木晟爾
中田正夫	上野文生	上勉	荒谷正壽

(平成24年5月28日就任)

松倉長一
(平成24年4月15日退任)

4. 会員数

会員区分	平成24年度	平成23年度	比較増減
普通会員 (1,000円)	2,590	2,895	△305
賛助会員 (2,000円)	62	61	1
特別賛助会員 (5,000円)	29	27	2
団体会員 (3,000円)	40	39	1
合計	2,721	3,022	△301

実施報告

1. 地域福祉・在宅福祉活動の充実

住民の理解と参加・協力のもとに、福祉安心電話サービス事業、ほのぼの交流推進事業を核として、地域で互いに支え合う小地域ネットワーク活動の推進を図るとともに、1人暮らし・高齢者夫婦・障害者世帯等何らかの支援を必要とする世帯の生活支援のため在宅福祉活動の展開を図り、共助・協働による地域福祉活動の推進を図った。

(1) 福祉安心電話サービス事業（緊急通報システム）

協力員や民生委員、県社協（中央センター）、関係機関等と連携を図りながら、1人暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で生活する上での、緊急時の身体的安全と精神的安心のため、365日24時間対応の機器設置及び近隣住民による見守り活動の推進を図った。また、利用世帯を訪問し機器の点検や通報確認・消耗品等の交換と利用者の状況把握を行うとともに、自己発信型安否確認システムを含めた事業周知に努めながら、互いに支え合うネットワークづくりの推進を図った。

○本年度設置台数 2台

○事業退会者数 5名

○年度末総設置台数 34台

○協力員数 115名

○協力員研修会の開催

・期 日 平成25年3月6日（水）

・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大ホール）

・参加者 28名

・内 容 事業説明「福祉安心電話サービス事業について」

講師：青森県社会福祉協議会 地域福祉課課長代理 會田 元維 氏

(2) ほのぼの交流推進事業

1人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等が、地域で孤立することなく安心感をもって生活できるよう、ほのぼの交流協力員やネット協力員による訪問活動と、高齢者同士の交流や地域での仲間づくりのためのほのぼの交流会活動を、民生委員、区長、ほのぼの交流協力員等との連携のもとに推進を図った。

① ほのぼの交流協力員等設置事業

○情報交換会の開催

事業の取り組み状況や対象者の把握等のため地区毎に区長、民生委員、ほのぼの交流協力員、ネット協力員との情報交換会を開催した。また、町地域福祉計画策定に関わる地域福祉懇談会としての意見交換を行い、計画策定の支援を図った。

地区名	期 日	場 所	参加者	地区名	期 日	場 所	参加者
石 鉢	平成25年1月22日	石鉢ふれあい交流館	8	耳ヶ吠東	平成25年1月25日	耳ヶ吠東集会所	12
蒼 前	平成25年1月16日	蒼前集会所	7	荒 谷	平成25年1月30日	荒谷集会所	8
野場中	平成25年1月22日	石鉢ふれあい交流館	12	大 蛇	平成25年1月29日	追越集会所	6
角柄折	平成25年1月17日	新田集会所	7	追 越	平成25年1月29日	追越集会所	10
金山沢	平成25年1月17日	金山沢集会所	12	榊	平成25年1月31日	榊集会所	11
田 代	平成25年1月15日	田代集会所	13	駅 前	平成25年1月31日	駅前集会所	14
晴山沢	平成25年1月15日	晴山沢集会所	14	道 仏	平成25年2月1日	道仏集会所	9
平 内	平成25年1月23日	わっせ交流センター	9	小舟渡	平成25年2月5日	小舟渡集会所	9
鳥屋部	平成25年2月5日	森の交流館	9				
森内・町崎	平成25年2月6日	赤保内集会所	13	合 計			183

○ほのぼの交流協力員連絡会議の開催

ほのぼの交流協力員チームを対象として、災害時の安否確認や事業推進のための連絡会議を開催した。

- ・期 日 平成24年6月26日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・参加者 20名
- ・内 容 ほのぼの交流会開催計画について、災害発生時の安否確認について 等

○田代地区打合せ会の開催

- ・期 日 平成24年4月19日（木）
- ・場 所 田代集会所
- ・参加者 10名
- ・内 容 事業内容・対象者について、災害発生時の安否確認について 等

○協力員研修会の開催

ほのぼの交流協力員を対象として活動推進のための研修会を開催した。

- ・期 日 平成25年3月19日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大ホール）
- ・参加者 51名
- ・内 容 講演・実技「高齢者ができるレクリエーションについて」
講師：県南レクリエーション指導者クラブ 事務局次長 大久保 幸恵 氏

○地区別交流協力員・ネット協力員の状況

地区名	対象世帯	交流協力員チーム数	交流協力員数	ネット組織世帯	ネット協力員数
石 鉢	21	4	8	5	15 (1)
蒼 前	14	2	5	1	3 (1)
野 場 中	19	2	5	5	15
角 柄 折	9	1	2	2	9
金 山 沢	12	4	10	2	3
田 代	9	2	6	3	10
晴 山 沢	6	1	3	3	14 (2)
平 内	7	2	6	2	5 (2)
鳥 屋 部	11	2	6	2	8 (2)
赤 保 内	3	5	10	1	4
耳ヶ吠西	4				
耳ヶ吠東	12	1	7	1	3
荒 谷	3	1	5	0	0
大 蛇	4	2	5	1	3
追 越	5	1	3	4	18 (1)
榊	6	1	5	2	7 (1)
駅 前	20	4	11	6	16 (1)
道 仏	15	5	12	2	7 (2)
小 舟 渡	13	2	7	1	5 (5)
合 計	193	42	116	43	145 (18)

※（ ）内は、ネット協力員も兼ねているほのぼの交流協力員の人数

②ほのぼの交流会開催事業

○交流会開催状況

ほのぼの交流協力員と連携を密にし、交流会の企画支援や計画的な開催支援を図るとともに、介護予防運動指導員の派遣調整を行い、介護予防を取り入れた交流会の開催支援を図り、参加者同士の交流と地域での仲間づくりの推進を図った。

地区名	開催回数	場 所	参加者	地区名	開催回数	場 所	参加者
石 鉢	5	石鉢ふれあい交流館等	113	耳ヶ吠東	5	耳ヶ吠東集会所等	109
蒼 前	6	蒼前集会所	172	荒 谷	3	荒谷集会所	57
野場中	5	石鉢ふれあい交流館等	160	大 蛇	2	追越集会所	28
角柄折	4	新田集会所	82	追 越	4	追越集会所	67
金山沢	15	金山沢集会所等	168	榊	5	榊集会所	144
田 代	6	田代集会所等	162	駅 前	6	駅前集会所	157
晴山沢	5	晴山沢集会所	112	道 仏	5	道仏集会所等	124
平 内	5	わっせ交流センター	182	小舟渡	3	小舟渡集会所	91
鳥屋部	5	森の交流館	110				
赤保内・耳ヶ吠西	5	赤保内集会所	165	合 計	92		2,203

※ 金山沢は、水無、野場、金山沢、長根班それぞれで開催。赤保内は、耳ヶ吠西と合同で開催。荒谷、大蛇、追越地区は合同開催1回分含む。

(3) 給食サービス事業

- サービス実施回数 99回（水曜日50回、土曜日49回）
- サービス利用人数 27名（一人暮らし24名、その他3名）
- サービス利用延べ人数 1,235名（水曜日763名、土曜日472名）
- ボランティア延べ人数 391名（運転198名、補助193名）
- 弁当依頼事業所 知的障害者授産施設 やまばと寮
- 利用者アンケート調査の実施 調査対象者数：16名
回答者数：16名（回答率100%）
実施時期：平成24年7月
調査方法：聞き取り調査（調査結果は社協だよりへ掲載）

○年末年越し配食サービス（平成24年12月31日実施）

- ・利用人数 26名
- ・ボランティア 3名（配食）

○町外ふれあい会食会の開催

- ・期 日 平成24年10月16日（火）
- ・場 所 五戸町まきば温泉
- ・参加者 10名

○高齢者料理教室の開催

各回とも町食生活改善推進員の調理指導のもと料理教室を開催するとともに、会食後にレクリエーションを実施し参加者同士の親睦と交流を図った。

回数	期日・場所	参加者数	料理テーマ	レクリエーション指導
1	平成24年9月6日（木） ハトガザ・はしかみ（調理室・和室）	17名	郷土料理	県南レクリエーション指導者クラブ 事務局次長 大久保幸恵 氏
2	平成24年10月18日（木） ハトガザ・はしかみ（調理室・和室）	18名	秋の食材を活かした料理	日本3B体操協会 公認指導者 杉本留美子 氏
3	平成24年11月29日（木） ハトガザ・はしかみ（調理室・和室）	17名	自宅で簡単に作れる料理	県南レクリエーション指導者クラブ 事務局次長 大久保幸恵 氏
4	平成24年12月27日（木） ハトガザ・はしかみ（調理室・和室）	17名	おせち料理	セントラルフィットネスクラブ 八戸 小西池郁子 氏

(4) 福祉機器貸与事業

○利用状況

機器名	前年度末 機器台数	寄附受入 台数	廃棄処分 台数	年度末 機器台数	前年度末 貸出台数	貸出台数	返却台数	年度末 貸出台数
介護用ベッド	35	0	5	30	29	3	6	26
車椅子	59	7	7	59	46	9	7	48
エアーマット	13	0	12	1	2	0	1	1

(5) 地区敬老会助成事業

75歳以上の高齢者を対象として、地区住民が主体となって開催する地区敬老会への助成と開催支援を図り、敬老意識の高揚と地域ぐるみの主体的な活動として推進を図った。

○敬老会しおりの作成 2, 150部

○地区敬老会開催状況

地区名	開催期日	開催場所	対象者数	参加者			合計
				対象者	出席率	関係者等	
石 鉢	平成24年9月17日(月)	石鉢ふれあい交流館	128	53	41.4	17	70
蒼 前	平成24年9月24日(月)	八戸ンガビルホール	127	42	33.1	15	57
野 場 中	平成24年9月23日(日)	石鉢ふれあい交流館	153	63	41.1	29	92
角 柄 折	平成24年9月17日(月) (3地区合同開催)	森の交流館	54	18	33.3	33	120
金 山 沢			100	30	30.0		
鳥 屋 部			74	39	52.7		
田 代	平成24年9月16日(日)	田代集会所	56	29	51.7	10	39
晴 山 沢	平成24年9月17日(月) (2地区敬老会)	わっせ交流センター	51	26	50.9	17	73
平 内			50	30	60.0		
赤 保 内	平成24年9月17日(月) (3地区合同開催)	ハートフルプラザ・はしかみ	133	37	27.8	50	140
耳ヶ吠西			106	31	29.2		
耳ヶ吠東			86	22	25.5		
荒 谷	平成24年9月18日(火) (3地区合同開催)	追越集会所	57	26	45.6	31	106
大 蛇			54	24	44.4		
追 越			48	25	52.0		
榊	平成24年9月15日(土)	榊集会所	62	24	38.7	24	48
駅 前	平成24年9月16日(日)	駅前集会所	105	46	43.8	22	68
道 仏	平成24年9月16日(日)	道仏集会所	101	34	33.6	43	77
小 舟 渡	平成24年9月27日(木)	小舟渡集会所	123	51	41.4	16	67
計			1,668	650	38.9	307	957

2. 地域福祉活動計画の策定推進

行政計画である地域福祉計画と一体的策定を進め、地域福祉活動計画の策定を完了する計画であったが、事務協議等を経て、最終的にそれぞれに策定を図ることに調整され、町地域福祉計画策定会議への参加や地域福祉懇談会の開催など町地域福祉計画の策定に関わる支援を図るとともに、専門部会において実施事業の取り組み方や見直し等について協議検討を進め、地域福祉活動計画の策定は平成25年度の取り組み事項として推進を図る。

○地域福祉懇談会の開催支援

ほのぼの交流推進事業に関わる情報交換会において、町地域福祉計画の策定に係る地域福祉懇談会の場として意見交換を図った。

○町地域福祉計画策定会議への参加

計画策定会議への参加 (1/11、1/30、2/7、2/22)

3. 介護保険サービス・障害福祉サービス事業の推進

高齢者や障がい者の自立した在宅生活支援のため、保健・医療・福祉関係機関並びに関係サービス事業所、地域包括支援センターとの連携のもとに、利用者本位のサービスとして事業の推進を図るとともに、利用者アンケート調査や職員の各種研修事業への参加等を図り、サービスの質向上と周知・PRに努めながら事業の推進を図った。また、事業実績状況や推進方法等について幹部会や専門部会、職員会議において検討協議を行いながら事業の展開を図った。

(1) 居宅介護支援事業

○介護支援専門員の配置	4名
○ケアプラン作成実利用者数	51名
○ケアプラン作成延べ利用者数	422名
○予防ケアプラン作成実利用者数	6名
○予防ケアプラン作成延べ利用者数	39名
○要介護認定調査件数	42件
○利用者アンケート調査	調査対象者数 39名 回答者数 29名 (回答率74.4%) 実施時期 平成25年1月 調査方法 調査票の郵送・聞取り調査 (調査結果は社協だよりへ掲載)
○介護保険事業、障害福祉サービス事業をはじめ福祉サービス等のパンフレット200部を作成した。	

(2) 訪問介護事業 (特定事業所加算Ⅱ算定)

○訪問介護員数	11名 (常勤3名、登録型8名)
○実利用者数	44名
○延べ利用者数	370名
○延べ利用日数	4,410日
○延べ利用回数	6,627回
○延べ利用時間数	5,987時間54分
○利用者アンケート調査	調査対象者数 34名 (介護保険利用者31名、障害福祉サービス利用者3名) 回答者数 24名 (回答率70.6%) 実施時期 平成25年1月 調査方法 調査票の郵送・聞取り調査 (調査結果は社協だよりへ掲載)
○実習生の受入れ	9名 (光星学院高等学校生徒2名・専攻科生徒3名、八戸社会福祉専門学校生徒4名)
○実習日数	18日

(3) 居宅介護事業 (障害福祉サービス)

○実利用者数	4名 (視覚障害1名、上下肢機能障害3名)
○延べ利用者数	93名
○延べ利用日数	93日
○延べ利用回数	93回 (通院介助28回、家事援助65回)
○延べ利用時間数	160時間 (通院介助95時間30分、家事援助64時間30分)

(4) 苦情解決第三者委員会の開催

- ・期 日 平成25年3月27日 (水)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ (小会議室)
- ・参加者 6名 (委員3名、会長、事務局2名)
- ・内 容 苦情解決の取り組み状況について
苦情解決の実施体制について
苦情・要望の受付状況について

4. 介護予防・生活支援事業の推進

高齢者の介護予防と生きがい促進及び家族介護者支援のため、ハート生き活き事業、通所型介護予防事業、家族介護者交流事業を、町地域包括支援センターや関係機関との連携のもとに推進を図った。

(1) ハート生き活き事業

ハートフルプラザにおいて毎週2回（月・木曜日）、入浴・健康相談を実施するとともに、舞踊・詩吟・手芸・裂き織の趣味講座の他、いきいき体操を実施し利用者同士の交流と生きがい活動を促進し、心身の健康保持と要介護状態への予防・啓発を図った。

- 事業実施回数 89回（月曜日41回、木曜日48回）
- 延べ利用者数 4,198名（月曜日1,541名、木曜日2,657名）
- 実利用者数 90名（男性20名、女性70名）
- 新規利用者 9名（男性1名、女性8名）
- 入浴サービス延べ利用者数 3,138名
- 生きがい趣味講座実施状況

講座名 項目	舞 踊	詩 吟	手 芸	裂 き 織	いきいき体操	合 計
実施回数	48	48	48	83	24	251
参加延べ人数	422	303	354	252	291	1,622
講 師	重文字ユリ	石川 誠	竹本 肥子	坂本 ケイ	熊谷 唱子 出貝アツ子 小松 サチ 田中 綾子 留目 慶子	

(2) 通所型介護予防事業

「運動器の機能向上」「口腔機能の向上」「栄養改善」の複合型プログラムとして、毎週1回、ハートフルプラザにおいて「わんつかげんき教室」を集团的・通所形態により実施し、要介護状態への予防を図るとともに、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、二次予防事業対象者個々の状態に合わせた支援を図った。

【実施期間・回数・参加者数】

- ・第1クール 6月～ 8月（12回） 参加者27名（男性3名、女性24名）
- ・第2クール 9月～12月（12回） 参加者28名（男性2名、女性26名）

○運動器の機能向上（24回、1クール12回×2）

ストレッチ体操、筋力トレーニング、バランス感覚向上トレーニング、簡易な器具を用いた運動等を実施し、運動機能の維持と向上を図った。また、難易度の違うメニューを準備し、個々の体力や身体状況に合わせて実施し、上肢、下肢筋力の低下を予防するとともに、歩行速度、バランス感覚、柔軟性の向上が図られた。参加者の継続意欲向上を図るため、毎回課題を提示し、自宅でも運動に取り組めるよう推進を図った。

○口腔機能の向上事業（2回、1クール1回×2）

歯科衛生士による口腔機能の向上の必要性についての教育と口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能訓練を行い、口腔内の衛生状態や唾液嚥下などの機能の向上を図った。

○栄養改善（2回、1クール1回×2）

管理栄養士による栄養相談、栄養教育を実施し低栄養状態の改善を図った。

○指導スタッフ

理学療法士（1クール1回×2）、介護予防運動指導員（1クール2回×2）、看護師（24回）、介助ボランティア（24回：延べ88名）、社協職員（運動指導20回）

(3) 家族介護者交流事業

介護者同士の交流と情報交換並びに心身のリフレッシュを図るため、在宅介護者の集いを開催するとともに、介護講座を開催し介護に関する知識・技術の習得を図った。また、県社協及び県介護実習・普及センターとの共催により介護の日フェアを開催し、認知症や介護についての理解と啓発を図った。

○介護者の集いの開催（1回目）

- ・期 日 平成24年7月13日（金）
- ・場 所 八戸水産科学館マリエント、蕪島
- ・参加者 12名
- ・内 容 施設見学、遊覧船乗船、入浴、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

○介護者の日フェア in 階上の開催（県社協、県介護実習・普及センターとの共催）

- ・期 日 平成24年10月12日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大ホール）
- ・参加者 120名
- ・内 容 講話「認知症と向き合って ～家族として、介護者として～」
講師：社会福祉法人楽晴会ソーシャルワークセンター スーパーバイザー 中川 礼子 氏
福祉用具展示、相談コーナー設置

○出張家庭介護講座の開催

- ・期 日 平成24年12月12日（水）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（和室）
- ・参加者 8名
- ・内 容 講和「口腔ケアについて」
講師：青森県歯科衛生士会三八支部会員 歯科衛生士 小村 真妃 氏

○介護者の集いの開催（2回目）

- ・期 日 平成25年2月25日（月）
- ・場 所 グランドサンピア八戸
- ・参加者 11名
- ・内 容 アロママッサージ
講師：JAA アロマコーディネーター 廣谷 洋子 氏
入浴、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

5. 福祉教育・ボランティア活動の推進

町内小中学校や児童福祉施設との連携のもと、ボランティア・福祉活動の体験、学習などをおして、児童生徒の地域で共に生きる力やノーマライゼーション理念の理解・啓発を図るため、ボランティア推進校事業、幼児と老人のふれあい事業、社会福祉作文の募集を継続して実施し福祉教育活動の推進を図るとともに、手話入門教室や福祉サポーター養成講座、災害ボランティア講座を開催しボランティア活動推進の意識啓発を図った。

(1) ボランティア推進校の指定状況

○指定校 町内全小中学校（小学校6校、中学校2校）

○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成24年5月10日（木）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・参加者 10名（担当教師8名、会長、事務局1名）
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換、助成金交付

○活動状況

学校名	主な活動内容
石鉢小学校	学校だより等への掲載、八戸第一養護学校との交流、プルタブ・ベルマーク収集活動、赤い羽根共同募金等の募金活動、太鼓部の地域行事への参加（臥牛山まつり、いちご煮まつり、野場中夏祭り、石鉢地区敬老会）
階上小学校	学校通信への活動状況掲載、階上岳清掃登山、学区内のゴミ拾い・草刈り活動、臥牛苑・わらび苑慰問、ほのぼの交流会で高齢者との交流、老人クラブ会員との交流、高齢者への年賀状送付、赤い羽根共同募金活動
赤保内小学校	学校だよりへの活動状況掲載、プルタブ・ベルマーク収集活動、米づくり体験で高齢者との交流、祖父母参観日での高齢者との交流、施設入所者への年賀状送付、赤い羽根共同募金等の募金活動、高齢者疑似体験活動
大蛇小学校	学校だよりへの活動状況掲載、大蛇駅舎清掃活動、地域行事への参加（大蛇三地区夏祭り、いちご煮まつり、地区敬老会）、福祉作文応募、ペットボトルキャップ・プルタブ・古切手収集活動、赤い羽根共同募金活動
道仏小学校	学校だよりへの活動状況掲載、福祉作文応募、高齢者疑似体験活動、特別養護老人ホーム見心園慰問、田植え体験での交流、アルミ缶収集活動、赤い羽根共同募金等の募金活動
小舟渡小学校	学校だよりへの活動状況掲載、学校農園での地域住民との交流、学校周辺の清掃活動、特別養護老人ホーム見心園慰問、老人クラブ会員との交流、プルタブ・アルミ缶収集活動、赤い羽根共同募金等の募金活動
階上中学校	学校だよりへの活動状況掲載、南三陸町仮設住宅への慰問、ペットボトルキャップ収集活動、赤い羽根共同募金等の募金活動、共同募金街頭募金活動
道仏中学校	清掃・美化活動（学区内公共施設、保育園、福祉施設等）、道仏神楽をとおして地域住民との交流、赤い羽根・緑の羽根募共同募金等募金活動

(2) 第33回社会福祉作文の募集及び文集「そよかぜ」の発行

○応募総数 68編（小学生66編、中学生2編）

○審査会の開催

- ・期 日 平成24年10月24日（水）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（小会議室）
- ・出席者 7名（審査委員5名、事務局2名）

○入選作品（12編）を掲載した文集「そよかぜ」第33集を発行するとともに、最優秀及び優秀作品の社会福祉大会での発表と社協だよりへ掲載（最優秀・優秀作品）し、児童生徒の福祉に寄せる思いの理解と啓発を図った。

(3) 幼児と老人のふれあい事業

町内児童福祉施設（保育園4ヶ所）において、施設の行事等をとおして地域の高齢者と幼児のふれあい交流を促進するとともに、施設の協力を得て、地区敬老会や町老人クラブ連合会スポーツ大会等における高齢者との交流活動の推進を図った。

○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成24年5月10日（木）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・参加者 5名（担当職員3名、会長、事務局1名）
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換、助成金交付

○活動状況

施設名	主な活動内容
石鉢保育園	夕涼み会・運動会・生活発表会をとおしての交流、地区敬老会での交流
階上保育園	運動会・クリスマスお遊戯会をとおしての交流、地区敬老会での交流
はまゆり保育園	よもぎ団子づくり・運動会・もちつき会・えんぶり鑑賞をとおしての交流
道仏保育園	花植え・端午の節句・七夕のつどい・海浜保育、運動会等をとおして交流

(4) ボランティア活動の推進

①手話中級教室の開催

聴覚障害者への理解と福祉活動やボランティア活動への参加促進を図るため手話教室を開催した。

- ・期 日 平成24年9月1日から10月20日までの毎週土曜日（全8回）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・講 師 八戸市ろうあ協会 会員 千葉裕美子 氏、上野 和代 氏
- ・受講者数 10名
- ・延べ受講者数 58名
- ・修了証交付者数 7名（6回以上受講者）

②災害ボランティア講座の開催

災害時の避難所運営や災害ボランティアセンターの役割等について理解を図るための講座を開催した。

- ・期 日 平成25年3月4日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大ホール）
- ・参加人数 100名
- ・内 容 講演「災害に困らない地域づくりと避難所運営」
講師：青森県社会福祉協議会 福祉人材課長 鳴海 孝彦 氏
災害用保存食の試食
指導：階上町赤十字奉仕団

③福祉サポーター養成講座の開催（認知症サポーター養成講座）

地域における見守り支え合い等のボランティア育成と住民参加による地域福祉充実への理解を図るための講座を開催した。

- ・参加人数 20名
- ・延参加人数 36名
- ・内 容

回数	期日・場所	参加者数	講座内容	講師
1	平成25年3月14日（木） ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）	20名	講義1「町の高齢者等の状況」 階上町の福祉に係る状況を学ぶ	階上町保健福祉課 主幹保健師 平戸由紀子 氏
			講義2「認知症について」 認知症の方が安心できる地域づくりのための基礎知識を学ぶ	認知症の人と家族の会 青森県支部世話人代表 石戸育子 氏
2	平成25年3月15日（金） ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）	16名	講義3「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ	青森県立八戸第二養護学校 教諭 石岡れい子 氏
			実技「高齢者疑似体験」 体験学習を通じ、高齢者への接し方を学ぶ	町社協職員

④ボランティア保険の加入

- ・加入者数 412名

(5) 高齢者疑似体験の実施

期 日	場 所	参加者	備考
平成24年9月20日	道仏小学校	22名（道仏小4学年）	高齢者疑似体験
平成24年11月30日	赤保内小学校	43名（赤保内小4学年）	高齢者疑似体験

6. 心配ごと相談所の充実

住民の抱える問題や悩み事が複雑多様化する中で、行政相談員・人権擁護委員及び関係機関との連携のもとに相談支援を図るとともに、高齢者相談窓口として町地域包括支援センターとの連絡調整を図りながら事業の推進に努めた。また、専門相談のニーズに対応し隔月で弁護士による法律相談を実施し抱える問題の解決に努めた。

- 相談員数 10名（民生委員3名、学識経験者7名）
- 相談所開設日数 50日（毎週火曜日定例相談所開設、毎月第3火曜日合同相談所開設、奇数月の第4火曜日法律相談所開設）
- 利用者数 35名（男性12名、女性17名、同伴者6名）
- 相談件数 37件（心配・合同相談：16件、法律相談：21件）
- 運営委員・相談員合同会議（事例研究含む）の開催
 - ・期 日 平成25年3月8日（金）
 - ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
 - ・出席者 10名（相談員6名、運営委員4名）
 - ・内 容 平成24年度相談利用状況について、平成24年度相談事例について
平成25年度相談所の運営について、平成25年度相談員出役日程（案）について

○相談員研修

階上町多重債務者支援連絡調整会議の参加

- ・期 日 平成24年10月4日（木）
- ・場 所 階上町役場2階会議室
- ・出席者 7名（相談員6名、事務局1名）
- ・内 容 消費者救済資金貸付事業について、その他

県社協相談技法研修会の参加

- ・期 日 平成24年11月20日（火）
- ・場 所 ウェディングプラザアラスカ
- ・出席者 4名（相談員3名、事務局1名）
- ・内 容 講演「地域住民とのコミュニケーションについて」
講師：青森大学社会学部社会福祉学科 教授 船木 昭夫 氏
事例研究

- ① 生計に関すること
- ② 児童に関すること
- ③ 高齢者に関すること

○相談項目ごとの件数と処理状況

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合 計
	生 計	年 金	職 業 ・ 生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健康 ・ 保健 ・ 衛生	医 療	人 権 ・ 法 律	財 産	事 故	児童 福祉 ・ 母子 保健	教 育 ・ 青 少 年 福 祉	障 害 者 (児) 福 祉	母 子 福 祉 ・ 父 子 福 祉	老 人 福 祉	苦 情	そ の 他	
取扱件数	2		1	4	1		2		1	6	15	2						1	2	37
処 理 状 況	解決	1			1		2			6									1	11
	再来									2										2
	民生委員																			
	他機関	1			2				1			1						1	1	7
その他			1	2						6	7	1								17

7. 福祉の情報提供と啓発活動

第34回階上町社会福祉大会を開催し、住民参加による「共に生き支え合う福祉のまちづくり」の意識啓発を図るとともに、第62回三戸郡社会福祉大会の開催地として郡社協と連携のもとに開催を図った。また、福祉活動や福祉サービスの内容等を掲載した広報誌として「社協だより」を毎月発行し、福祉や社協活動への理解と啓発を図った。

(1) 第34回階上町社会福祉大会の開催

- 期 日 平成24年11月24日(土)
- 場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- スローガン 「共に生き支え合う福祉のまちづくり」
- 参加者 202名
- 内 容 社会福祉作文発表(最優秀・優秀)
発表者:石田 望(赤保内小5年)、後藤桜子(赤保内小2年)
講演「老後の安心」～後見制度と遺言制度を中心として～
講師:八戸公証役場 公証人 中川 清秀 氏
大会式典 社会福祉功労者表彰等(表彰者:伝達3名、表彰8名、感謝9個人・4団体、福祉作文入選者12名)
ホープフルのぎく園作品展示即売、ボランティア推進校活動紹介掲示(大蛇小、道仏小)

(2) 第62回三戸郡社会福祉大会の開催(開催地)

- 期 日 平成24年7月6日(金)
- 場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- スローガン 「ともに生き支え合う福祉の輪」
- 参加者 193名
- 内 容 講演「B級ご当地グルメで地域を売り込む」～八戸発「B-1 グランプリ」の発想と戦略～
講師:八戸せんべい汁研究所 事務局長 木村 聡 氏
アトラクション:階上町立大蛇小学校 よさこいソーラン
大会式典 社会福祉功労者表彰等 表彰者(階上町分):表彰8名、感謝1個人・3団体
郡内施設等作品展示即売(郡地域生活支援センター、移山寮、やまぼと寮)

(3) 広報誌の発行

社協活動や福祉活動への理解と啓発及び情報提供のため、広報誌として「社協だより」の毎月発行を図るとともに、有料広告の募集を図り広報活動の充実に努めた。

○社協だよりの発行

- ・発行回数 年間12回(60ページ)
- ・発行部数 53,640部(4,470部×12ヶ月)

※有料広告の掲載事業所の応募はなかった。

8. 経済的支援事業の推進

低所得世帯や高齢者世帯、障害者世帯等の日常生活上の経済的支援と自立に向けて、民生委員や県社協及び町担当課との連携のもとに、資金貸付事業の対応を図るとともに、貸付金償還滞納者の督促や償還面接、訪問督促、町外転出者の追跡調査等を行いながら償還促進に努めた。

(1) たすけあい資金の貸付

- 前年度末貸付原資金額 7,630,094円
- 前年度末貸付金額 3,597,914円(55件)
- 本年度貸付金額 370,000円(8件)
- 本年度償還金額 532,000円(5件)
- 本年度末貸付金総額 3,435,914円(58件)
- 本年度末貸付原資金額 7,615,766円

(2) 高額療養費資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	4, 230, 836円
○前年度末貸付金額	837, 000円 (4件)
○本年度貸付金額	279, 000円 (1件)
○本年度償還金額	279, 000円 (1件)
○本年度欠損処分額	40, 000円 (1件)
○本年度末貸付金総額	797, 000円 (3件)
○本年度末貸付原資金額	4, 190, 836円

(3) 生活福祉資金の貸付

○本年度決定金額	3, 580, 000円 (8件)
教育支援資金	840, 000円 (1件)
緊急小口資金	367, 000円 (5件)
総合支援資金	2, 373, 000円 (2件)
○本年度末利用件数	57件 (教育支援資金29件、緊急小口資金11件、離職者支援資金2件、総合支援資金14件、福祉資金1件)
○貸付調査委員会の開催 (たすけあい資金運営委員会)	
・期 日	平成25年3月28日 (木)
・場 所	ハートフルプラザ・はしかみ (小会議室)
・出席者	7名 (委員4名、会長、事務局2名)
・案 件	委嘱状交付、資金利用状況について、高額療養費資金貸付金の徴収不能欠損処理について

○償還状況

資金種類	償還計画額			償還実績額			償還率 B/A (%)
	元 金 (A)	貸付利子	延滞利子	元 金 (B)	貸付利子	延滞利子	
総合支援資金	2,885,310	142,846	1,498	216,930	9,550	0	7.52
生活資金	0	0	0	0	0	0	0
更生資金	0	0	0	0	0	0	0
更生資金 (障害者)	0	0	0	0	0	0	0
福祉資金	27,160	560	0	11,640	240	0	42.86
福祉資金 (住宅)	0	0	0	0	0	0	0
教育支援資金	5,867,910	0	702,057	3,335,940	0	0	56.85
療養・介護資金	0	0	0	0	0	0	0
災害援護資金	0	0	0	0	0	0	0
緊急小口資金	613,000	0	61,395	219,250	0	765	35.77
離職者支援資金	2,071,170	221,120	0	442,680	46,810	0	21.37
不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金 (継続)	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11,464,550	364,526	764,950	4,226,440	56,600	4,056	36.87

9. ハートフルプラザ・はしかみの管理運営

利用者の平等な利用の確保や安全性・利便性の確保に努め管理運営を推進するとともに、利用者のニーズや意見・要望を把握しながら誰もが利用しやすい管理運営に努めた。

施設管理にあたっては、外部専門事業者を活用し適切な施設の維持管理に努め、設備機器については定期的な点検等により異常や故障の早期発見と町担当課や関係機関等との連絡調整を図りながら修繕等の対応を図った。また、職員はもとより利用者の理解と協力を得て、節電、節水等管理維持費の節減に努めるとともに、災害時における避難所としての機能を発揮できる基盤整備のための協議や調整を図りながら管理運営の推進を図った。

(1) 施設の利用状況

- ・利用回数 1, 161回 (内使用料領収の回数: 176回)
- ・月平均利用回数 97回 (内使用料領収の回数: 15回)
- ・利用人数 29, 009名 (内使用料領収の人数: 4, 563名)
- ・月平均利用人数 2, 417名 (内使用料領収の人数: 380名)

(2) 図書の利用状況

- ・利用人数 1, 134名
- ・月平均利用人数 95名
- ・利用冊数 3, 778冊 (児童図書1, 057冊、一般図書2, 721冊)
- ・月平均利用冊数 315冊 (児童図書88冊、一般図書227冊)

(3) 施設維持管理、設備機器点検内容

①浄化槽維持管理業務

保守点検: 毎月1回、浄化槽清掃: 年1回(12月)、水質検査: 年1回(11月)
法定検査: 年1回(9月)

②消防設備保守点検業務

外観及び機能保守: 年2回(6月・12月)、総合保守: 年1回(6月)、防火対象物点検: 年1回(9月)

③自家用電気工作物保安管理業務

月次点検: 需要設備2ヶ月に1回(5月、7月、9月、11月、1月、3月)、年次点検: 年1回(11月)

④清掃業務

床ワックス清掃: 年4回(6月・9月・12月・3月)、ガラス清掃: 年2回(6月・12月)
カーペット洗浄: 年2回(8月・2月)

⑤ボイラー空調設備及び給湯ボイラー保守点検

ボイラー空調設備保守点検: 年2回(7月・10月)、給湯ボイラー保守点検: 年1回(7月)

⑥重油地下タンク清掃及び漏洩検査業務(年1回、7月)

⑦ステップリフト点検業務(年2回、7月・12月)

⑧ピアノ調律・点検(年2回、5月・10月)

⑨レジオネラ属菌分析(年1回、12月)

(4) 消防訓練の実施

- 1回目 ・期 日 平成24年8月10日(金)
・参加者 14名(職員8名、警備関係者2名、消防設備関係者1名、一般利用者3名)
・内 容 総合訓練(通報、館内非常放送、初期消火、避難誘導、消火訓練)
- 2回目 ・期 日 平成25年2月12日(火)
・参加者 12名(職員9名、警備関係者2名、消防設備関係者1名)
・内 容 部分訓練(館内非常放送、避難誘導、消火訓練)

(5) 意見・要望等の状況(意見箱によるもの)

意見等総件数	内 訳	
	ハートフルに関する意見等件数	その他
22	10	12

※ 「その他」については、内容により教育委員会や役場各課等へ対応依頼を図った。

※ 主な意見内容及び対応状況について、社協だよりへの掲載を図った。

10. 福祉団体等の育成強化

町内7福祉団体の事務局を担当し、会員加入促進による組織の強化を重点目標としてそれぞれの事業推進を図った。

○事務局担当福祉団体

- ・ 階上町老人クラブ連合会
- ・ 階上町身体障害者福祉会
- ・ 階上町手をつなぐ育成会
- ・ 階上町母子寡婦福祉会
- ・ 階上町共同募金委員会
- ・ ボランティアサークルけやき
- ・ 階上町在宅介護者の会